帝京大学医療技術学部看護学科
入学予定者の皆様

帝京スタートプログラム～自分流の修得に向けて～
【看護学科】に関するご案内

合格おめでとうございます。

看護学科では、入学手続きを完了された皆さんが入学後の学修をスムーズに始められるよう、入学前の準備プログラムを用意しました。このプログラムへの参加は任意で、費用はかかりません。また、課題１だけ、課題２だけ、オンラインの機会だけ、といった参加のしかたでもかまいません。参加しなかったことが、入学後の成績などに影響することはありません。自分のペースで、できるところから取り組んでみてください。

高等学校を卒業してから入学までの期間は、学習から離れる時間が長くなりがちです。この期間に少しずつ学習を続けておくことが、入学後の授業を理解する助けになります。

対象は、2027 年度入試で合格し、入学手続を完了された方です。

このプログラムのねらい

① 入学後に学ぶ化学・生命科学（生物）の基礎を準備する
② 自分で計画を立てて学習する習慣を身につける
③ 看護職の仕事を知り、看護学生としてのビジョンを描く

このプログラムで取り組むこと

課題	取り組むこと
課題１ **化学・生物の基礎学習**	**重要語句を調べて学習ノートを作り、LMS で確認テストを受けます。** ※LMS へのログイン方法は、別紙『LMS の利用方法について』をご参照ください。以下同様。
課題２ **看護職についてのレポート作成**	**看護職に関する動画を２つ以上視聴し、レポートを作成して LMS に提出します。**

詳しい取り組み方は、次のページ以降を確認してください。

※質問や相談がある際は、「ti-pre-nurse-ml@teikyo-u.ac.jp」宛てにメールでご連絡ください。宛先は「帝京スタートプログラム看護学科担当者」としてください。

【オンライン交流・相談会のご案内】

入学に向けて、オンラインで顔を合わせ、大学の授業の受け方や、分からないことがあるときの質問のしかたをご紹介します。以下の２回（1 時間程度）は同じ内容ですので、ご都合のよい回にご参加ください。参加方法などの詳細は 12 月中旬以降に LMS に掲示します。

第１回　2027 年 2 月 26 日（金）
第２回　2027 年 3 月 26 日（金）

課題 1. 化学・生物の基礎学習

【課題の内容】

入学後、看護学科では 1 年次前期から化学と生命科学（生物）を必修科目として学びます。入学後に備えて、次の重要語句を調べ、「学習ノート」にまとめてください。確認テストは化学・生物を同時期に行いますので、並行して進めることをおすすめします。

【調べる重要語句】

領域	区分	重要語句
化学	物質の構成	原子、電子、陽子、中性子、元素、周期表、同位体
	物質量と濃度	物質量（mol）、モル質量、質量パーセント濃度、モル濃度、希釈
	溶液	溶質、溶媒、溶解、電解質、非電解質
	酸と塩基	酸、塩基、pH、中和、塩、指示薬
生物	細胞と代謝	細胞核、ミトコンドリア、ATP、酵素、DNA、RNA、タンパク質

これらの 30 語は、調べておいてほしい語の代表です。確認テストは、下記に示す出題単元の範囲から出題します。語句を調べる際は、その語だけでなく、同じ単元の関連する内容もあわせて確認しておいてください。

【学習ノートのまとめ方】

① その語がどのような意味かを書く
② 関連する語とのつながりを書く
③ 自分の言葉で説明を書く

A4 または B5 の市販のノートを 1 冊用意し、手書きでまとめてください。インターネットや生成 AI で調べた文章をそのまま書き写すのではなく、必ず自分の言葉で書き直しましょう。作成した学習ノートは、入学後の化学・生命科学の授業に持参し、授業で活用してください。また、入学前のオンラインの機会でも学習ノートを使いますので、当日は手元に用意してご参加ください。

教材については、高等学校で使用した「化学基礎」「生物基礎」の教科書があれば、活用してください。いずれかを履修していない場合は、以下の教材が参考になります。

科目	書名	著者・出版社
化学	ステップアップ　大学の総合化学（改訂版）	齋藤勝裕・裳華房
生物	系統看護学講座　基礎分野　生物学　第 11 版	増田隆一ほか・医学書院

※これらの教材は、入学後に購入する予定です（生物は電子書籍）。

【確認テスト】

課題 1 で調べた内容がどの程度身についたかを確かめるため、LMS 上で確認テストを行います。化学・生物それぞれ 2 回ずつ、各 20 問です。合格された入試区分にかかわらず、全員が同じ確認テストを受けていただきます。出題する単元は次の通りです。

回	化学	生物
第 1 回	物質の構成と物質量 （原子の構造、周期表、物質量）	細胞の構造と細胞の化学成分 （細胞の大きさと種類、細胞小器官、細胞の化学成分）
第 2 回	溶液と濃度、酸と塩基 （溶液と溶解、溶解度、浸透、酸・塩基と pH）	細胞内外の輸送・酵素・代謝と ATP （物質の輸送、酵素、代謝と ATP）

解答するとその場で結果が表示されます。期間内であれば何度でも受け直すことができますので、間違えたところを調べ直してから、もう一度挑戦してみてください。入学後の成績として扱うものではありませんので、気負わずに取り組んでください。

【提出方法・期限】

学習ノートの提出は必要ありません。LMS 上で確認テストを受験してください。

対象	第 1 回	第 2 回
2026 年 11 月～12 月に入学手続きをされた方※1	2027 年 1 月末まで	2027 年 2 月末まで
2027 年 2 月～3 月に入学手続きをされた方※2	2027 年 3 月 26 日（金）まで	2027 年 3 月 26 日（金）まで

※1.受験期間は、11 月～12 月に入学手続きをされた方は、第 1 回が 1 月上旬から、第 2 回が 2 月上旬からです。

※2.2 月～3 月に入学手続きをされた方は、課題の案内が届いた後から第 1・2 回とも受験できます。3 月下旬に入学手続きをされた方など、3 月 26 日までに間に合わない場合は、入学式前日まで受験できます。

課題 2. 看護職についてのレポート作成

【課題の内容】

日本看護協会ホームページの「キラリ！看護のシゴト」シリーズ（https://www.nurse.or.jp/aim/kango/）を見て、レポートを作成してください。動画の種類や組み合わせは自由です。課題に取り組む時点で掲載されている動画から選んでください。

① 興味・関心のある動画を 2 つ以上選んで視聴する
② 視聴した内容をもとにレポートを作成する

【レポートの体裁】

Microsoft Word を使用して作成してください。文字数や枚数の制限はありません。設定は以下の通りです。ただし、パソコンの環境によりこの通りに設定できない場合は、多少変更してもかまいません。

・サイズ等：A4 サイズ、縦置き横書き
・レイアウト：1 行 40 文字、1 ページ 36 行
・文字のフォント・大きさ：游明朝、10.5pt
・1 枚目は表紙として、テーマ、提出日、入学予定者の氏名を入力してください。

ファイル名は「レポート_〇〇〇.docx」としてください（「〇〇〇」の箇所には入学予定者の氏名を入力してください）。

【提出方法】

作成した Word ファイルを LMS から提出してください。詳しい操作方法は、別紙「LMS の利用方法について」を確認してください。

【提出期限】

対象	**提出期限**
2026 年 11 月～12 月に入学手続きをされた方	2027 年 2 月 26 日（金）まで
2027 年 2 月～3 月に入学手続きをされた方	2027 年 3 月 26 日（金）まで

※3 月下旬に入学手続きをされた方など、3 月 26 日までに間に合わない場合は、入学式前日まで提出できます。

【入学後のサポート】

入学後には、化学と生物について基礎から学び直す「サイエンス・ブリッジ化学」「サイエンス・ブリッジ生物学」という科目があります。高等学校で理科をあまり学んでこなかった方、内容に不安がある方は、履修を検討してください。入学から履修登録までの期間は短いため、予めお知らせします。